

金沢市における地域公共交通活性化・再生総合事業

金沢市地域公共交通総合連携計画(金沢市交通まちづくり計画)

過度なマイカー利用から脱却し、自動車に依存したまちから、歩行者と公共交通を優先する、人と人、心と心が通じ合うまち「金沢」へと転換させる。

- 「まちなかゾーン」では、歩行者・公共交通を優先
- 「内・中環状ゾーン」では、公共交通の利便性を確保
- 「外環状ゾーン」では、公共交通とマイカーの共存を図る
- 「郊外ゾーン」では、住民参加による移動手段の確保を目指す
- 「ゾーン間の連携」として、公共交通重要路線のサービス水準を確保

金沢市交通まちづくり協議会

西日本旅客鉄道(株)、北陸鉄道(株)、西日本ジェイアールバス(株)、(株)金沢商業活性化センター、金沢市町会連合会、金沢商工会議所、学識経験者、金沢市、石川県、北陸地方整備局、北陸信越運輸局

総合事業計画の概要

1)放射環状型バス路線網の構築

- ・放射環状型バス路線網構築について、実証運行を実施
- ・公共交通重要路線に接続する郊外地区の移動手段について、調査と実験運行を実施

2)公共交通空白・不便地域の解消

- ・金沢ふらっとバス「長町ルート」の実証運行を実施
- ・車両を金沢らしいデザインとし、一目で分かるようにする

3)エコポイントによる公共交通の活性化

- ・交通ICカード(ICa)を活用した交通ポイント「金沢エコポイント」による公共交通(バス)の利用促進を図る
- ・学生来街を促し、バスの利用促進やまちなかの活性化を図る

4)意識啓発

- ・ノーマイカーデー、市民会議の開催等、様々な機会や方法により、市民・企業に対する意識啓発活動を実施

5)地域交通のあり方調査

- ・校下(地区)単位で検討会を設置し、歩行者を優先する地域交通のあり方等を検討し、実現に繋げる

【長町ルート実証運行概要】

- ・運行ルート
長町・長土堀地区等での
コミュニティバス(一周約6km)
- ・運行本数 一日39便
- ・運賃:100円均一
(ICカード、回数券割引あり)



【ふらっとバス車両イメージ】



金沢エコポイント

ICaを活用してバスや買物でポイントのため、バス運賃として利用するものです。マイカーから公共交通への利用転換によるCO2削減、中心市街地の活性化等が期待できます。



【運行ルート図】